

3. 加法と減法の混じった計算

めあて 加法と減法の混じった式をみなみせう!

P.25

$$\begin{aligned} 6 - 9 \\ &= (+6) - (+9) \\ &= (+6) + (-9) \\ &= -3 \end{aligned}$$

$6 - 9$ は $(+6) + (-9)$ と
よから、 $+6$ と -9 の和と
考えて計算できる。

① ため1

(1) $4 - 7$

$$= (+4) - (+7)$$

加法になおして

$$= (+4) + (-7) \text{ 異符号どうし}$$

絶対値が大きい方の符号をつけて

$$= -(7 - 4)$$

$$= -3 \text{ 絶対値の差}$$

(2) $-3 - 5$

$$= (-3) - (+5)$$

加法になおして

$$= (-3) + (-5) \text{ 同符号どうし}$$

2つの数と同じ符号

$$= -(3 + 5)$$

$$= -8 \text{ 絶対値の和}$$

$$4 - 7 + 9 - 5$$

$$= (+4) - (+7) + (+9) - (+5)$$

加法だけの式になおして

$$= (+4) + (-7) + (+9) + (-5)$$

★ たし算だけの式になおしたとき

$+4, -7, +9, -5$ を項という。

P.26 **たし算のみ** 次の式の項をすべていいなさい。

(1) $(-6) + 2 - 7$
 $= (-6) + (+2) + (-7)$

加法だけの式になおして

$= (-6) + (+2) + (-7)$

たし算だけの式にする!!

A. 項は、 $-6, +2, -7$

(2) $2 - 3 - 6$
 $= (+2) + (-3) + (-6)$

加法だけの式になおして

$= (+2) + (-3) + (-6)$

たし算だけの式にする!

A. 項は、 $+2, -3, -6$

$(+4) + (-7) + (+9) + (-5) \dots \textcircled{2}$
 $= 4 - 7 + 9 - 5 \dots \textcircled{1}$

**①の式は、②の式から、かっこと+の記号を
 はずびいて、項だけを並べたものと考えられる。
 このとき、式のはじめの項の+の符号は省略する。**

<先生問題> 項だけを並べた式にしよう!

$\triangle (1) (+5) + (-3) - (+2) - (-1)$
 $= (+5) + (-3) + (-2) + (+1)$
 $= 5 - 3 - 2 + 1$

**まず
 加法だけの式に
 しよう!**

**たし算だけの式に
 したら、**

かっこと+をはずせばok!

式のはじめの+の符号は省略

P.26の問題1までやらせたら、

数学スキルP.12 9. 3つ以上の数の加法・減法の
をやろう!!

P.26 **問1** 次の式を加法だけの式になおしてから、
項をかき並べた式に表しなさい。

(1) $(-3) + (+8) - (+4)$

やり直し!!

加法だけの式になおす

$= (-3) + (+8) + (-4)$

かっこと+の記号をはぶいて

$= -3 + 8 - 4$

項だけの式にする

(2) $(-5) - (-2) + 3$

大事!

加法だけの式になおす

$= (-5) + (+2) + (+3)$

かっこと+の記号をはぶいて

$= -5 + 2 + 3$

項だけの式にする

(3) $-4 + (-6) - 7 - 9$

$= (-4) + (-6) + (-7) + (-9)$

加法だけの式になおす

$= (-4) + (-6) + (-7) + (-9)$

かっこと+の記号をはぶいて

$= -4 - 6 - 7 - 9$

項だけの式にする

1-トは広々とゆとりをもってかこう!!

めあて 項だけの式になおして計算しよう! :

P. 26

<アドバイズ!>

$$\begin{aligned} & 4 - 7 + 9 - 5 \\ &= 4 + 9 - 7 - 5 \\ &= 13 - 12 \end{aligned}$$

正の数には青丸を、
負の数には赤丸をつけてみよう!
1つ1つの項がわかりやすくなるよ!!

$$= 1$$

↑計算の結果が正の数めとき、
+の符号をはぶくことができる。

P. 26 たしかめ3

$$\begin{aligned} (1) & 6 - 8 + 7 - 3 \\ &= 6 + 7 - 8 - 3 \\ &= 13 - 11 \end{aligned}$$

$$= 2$$

$$\begin{aligned} (2) & -4 + 12 - 9 \\ &= -4 - 9 + 12 \\ &= -13 + 12 \end{aligned}$$

$$= -1$$

↑<注意!>

-の符号は省略できるよ!!

かっこをはずすときの
大事なポイント!

$+(+□) = +□$
$+(-□) = -□$
$-(+□) = -□$
$-(-□) = +□$

P. 26 <先生問題> 項だけの式にすぐ練習!!

かっこの前が+だったら、そのままかっこをはずせばOK!

(1) $+(+5)$	(2) $+(-5)$
$= +5$	$= -5$

かっこの前が-だったら、符号を変えてかっこをはずせばOK!

(3) $-(+5)$	(4) $-(-5)$
$= -5$	$= +5$

かっこの前が+だから	かっこの前が-だから
(5) $+(+3)$ <small>そのままかっこをはずす</small>	(6) $-(-3)$ <small>符号をかえてかっこをはずす!</small>
$= +3$	$= +3$

かっこの前が-だから符号を変えてかっこをはずす!	かっこの前が+だから	
(7) $-(-4)$	(8) $-(+2)$	(9) $+(-1)$ <small>そのままかっこをはずす</small>
$= +4$	$= -2$	$= -1$

(10) $-(-25)$	(11) $+(-14)$
$= +25$	$= -14$
↓	↑
かっこの前が-だから 符号をかえてかっこをはずす	かっこの前が+だから そのままかっこをはずす

P.26 例1

$$-17 - (-25) + 3 + (-14)$$

「=」
は
た
て
に
あ
ら
え
て
か
ら
い

$$= -17 + 25 + 3 - 14$$

$$= 25 + 3 - 17 - 14$$

$$= 28 - 3$$

$$= -3$$

P.27 仕上げめ4

(1) $-3 - (-5) + 2 + (-1)$

(2) $7 + (-6) - 4 - (-9)$

$$= -3 + 5 + 2 - 1$$

$$= -3 - 1 + 2 + 5$$

$$= -4 + 7$$

$$= 7 - 6 - 4 + 9$$

$$= 7 + 9 - 4 - 6$$

$$= 16 - 10$$

$$= +3$$

$$= 3$$

答えが+の時、
省略できる!

$$= +6$$

$$= 6$$

答えが+の時、
省略できる!

P. 27 問 2

(1) $-5 + 3 - 2 + 6$

$= -5 - 2 + 3 + 6$

$= -7 + 9$

$= +2$ 答えのプラスは

$= 2$ 省略

(2) $2 - 8 + 7 - 2 + 4$

$= 2 - 2 - 8 + 7 + 4$

$= -8 + 7 + 4$

$= -8 + 11$

$= +3$ 答えのプラスは

$= 3$ 省略

(3) $3 - 8 - (-7)$

$= 3 - 8 + 7$

$= 3 + 7 - 8$

$= 10 - 8$

$= 2$

右の二項は正負
頭は+の式
1=+3!

(4) $-17 - (-26) + 0 - 19$

$= -17 + 26 - 19$

$= -17 - 19 + 26$

$= -36 + 26$

$= -10$

はじめから+の+7
OK!

5
10
15
20

P. 27 問2 77き

$$(5) \quad 12 - 18 - (-21) - 11$$

$$= 12 - 18 + 21 - 11$$

$$= (12 + 21) - 18 - 11$$

$$= 33 - 29$$

$$= +4$$

$$= 4$$

77き
答えの+は
省略

$$(6) \quad 15 - (-32) + (-19) - 36$$

$$= 15 + 32 - 19 - 36$$

$$= 47 - 55$$

$$= -8$$

教科書をこまごまやたら、

数学スキル P.13^B 10. 3つ以上の数の加法と減法②

をやりましょう!

まちがえたところは、解答の途中式をよく見て!

どこをどうまちがえたのか 見つけたことが大切だよ!!

ノートはひろく、ゆとりをもつてつかもう!

P.27 問 3

(1) $1.3 - 2.4 - 0.5$

$= 1.3 - 2.9$

$= -1.6$

(2) $5.3 + (-6.1) - (-3.4)$

$= 5.3 - 6.1 + 3.4$

$= 5.3 + 3.4 - 6.1$

$= 8.7 - 6.1$

$= 2.6$

90%
答の+は
省略

(3) $1 - \frac{1}{2} + \frac{1}{4} - \frac{1}{3}$

$= \frac{12}{12} - \frac{6}{12} + \frac{3}{12} - \frac{4}{12}$

$= \frac{12}{12} + \frac{3}{12} - \frac{6}{12} - \frac{4}{12}$

$= \frac{15}{12} - \frac{10}{12}$

$= \frac{5}{12}$

分母を12に17

通分する。1 = $\frac{12}{12}$ だよ!

教科書をこまめにやる。

数学の学習ノート(7-7) P.20,21 をやる!

P.27 問3 つづき

$$(4) \frac{5}{6} - \left(+\frac{3}{4}\right) + \frac{1}{2}$$

$$= \frac{5}{6} - \frac{3}{4} + \frac{1}{2}$$

分母を12に17
通分する

$$= \frac{10}{12} - \frac{9}{12} + \frac{6}{12}$$

$$= \frac{19}{12} + \frac{6}{12}$$

$$= \frac{13}{12}$$

0.2を分数にすると $\frac{2}{10} \Rightarrow \frac{1}{5}$

もっと練習

$$-2 + \frac{2}{15} - 0.2$$

$$= -2 + \frac{2}{15} + 0.2$$

$$= -2 + \frac{2}{15} + \frac{2}{10}$$

$$= -2 + \frac{2}{15} + \frac{1}{5}$$

$$= \frac{30}{15} + \frac{2}{15} + \frac{3}{15}$$

$$= \frac{30}{15} + \frac{5}{15}$$

$$= \frac{25}{15}$$
$$= \frac{5}{3}$$

約分

P.28 基本の問題

1

(1) $(-4) + (+5)$ 異符号

$= \downarrow$ 絶対値の大きい方の符号
 $= \oplus (5 - 4)$

$= +1$ \uparrow 絶対値の差

$= 1$
 \uparrow 答えの+は省略できる

(2) $(+2) + (-18)$ 異符号

$= \downarrow$ 絶対値の大きい方の符号
 $= \ominus (18 - 2)$

$= -16$ \uparrow 絶対値の差

(3) $(+9) + (-9)$

$= 0$

(4) $(-13) + (-7)$ 同符号

\downarrow 2つの数と同じ符号
 $= \ominus (13 + 7)$

$= -20$ \uparrow 絶対値の和

(5) $(-12) + (+3)$ 異符号

$= \downarrow$ 絶対値の大きい方の符号
 $= \ominus (12 - 3)$

$= -9$ \uparrow 絶対値の差

(6) $(-9) + (-6)$ 同符号

\downarrow 2つの数と同じ符号
 $= \ominus (9 + 6)$

$= -15$ \uparrow 絶対値の和

2

(1) $(-9) - (-2)$

加法になおして \downarrow

$= (-9) + (+2)$ 異符号

$= \downarrow$ 絶対値の大きい方の符号
 $= \ominus (9 - 2)$

$= -7$ \uparrow 絶対値の差

(2) $(+7) - (-6)$

加法になおして \downarrow

$= (+7) + (+6)$

$= + (7 + 6)$

$= +13$ \uparrow 絶対値の和

$= 13$

\uparrow 答えの+は省略できる

P.28 基本の問題 つぎ

②

(3) $(+2) - (+10)$

加法になおして ↓

$= (+2) + (-10)$ 異符号

$= \ominus(10 - 2)$ 絶対値の大きい方の符号

$= -8$ 絶対値の差

(4) $(-4) - (-4)$

加法になおして ↓

$= (-4) + (+4)$

$= 0$

(5) $(-4) - (-11)$

加法になおして ↓

$= (-4) + (+11)$ 異符号

$= \oplus(11 - 4)$ 絶対値の大きい方の符号

$= +7$

$= 7$

↑ 答えの + の符号は省略できる

(6) $0 - (-3)$

加法になおして ↓

$= 0 + (+3)$

$= +3$

$= 3$

↑ 答えの + の符号は

省略できる

③

(1) $-2 - 6$

$= -8$

(2) $6 - 7 + 5 - 2$

$= 6 + 5 - 7 - 2$

$= 11 - 9$

$= 2$

P. 28 基本の問題のフグキ

3

$$\begin{aligned} (3) & \quad (-1) - (-3) - 5 \\ & = (-1) + 3 - 5 \\ & = (-1) - 2 + 3 \\ & = (-6) + 3 \\ & = -3 \end{aligned}$$

数学スキル P. 2 ~ P. 13

数学の学習ノート (ワーク)
P. 10 ~ P. 21

① 自分でやる

② 丸つけを1つずつ
自分でやる。

③ まちがいは、やり直す。
赤で途中式もかきうつす。

$$\begin{aligned} (4) & \quad 10 + (-15) - (-13) - 23 \\ & = 10 - 15 + 13 - 23 \\ & = 10 + 13 - 15 - 23 \\ & = 23 - 38 \\ & = -15 \end{aligned}$$